

平成20年1月18日
こども元気プラザオープン



みんな遊びにおいでよ
 ~屋根つき公園できたよ

こども元気プラザは大きく4つの機能があります。

子育て支援センター
 (愛称「にこにこ広場」)

親子の触れ合いの遊びや、おもちゃ作り、講師を招いての乳幼児期の子育て講座の開催のほか、子育ての相談などを行います。また市内の子育て支援センターの中核として、保育園や公民館などへも出掛けていきます。

にこにこ広場親子あそび
 開設日：毎週火曜日 金曜日
 開設時間：午前10時 11時

発達相談窓口

子どもの発達や成長に関する悩みや、そのほか育児に対する不安を相談できる場所です。

受付日：毎週月曜日 金曜日
 受付時間：午前9時 午後5時
 TEL 25-1150

ファミリーサポートセンター

乳幼児(2カ月)から小学生(12才)のお子さんを対象に、一時的に子どもを預かってくれる援助会員を紹介いたします。(有料)
 依頼された方の自宅や援助会員の自宅、こども元気プラザでもお預かりできます。

受付日：毎週月曜日 土曜日
 受付時間：午前9時 午後5時
 TEL 25-1144

ファミリーサポートセンター

りんごのほっぺは、子育て中のお父さんやお母さんが、ちょっと息抜きできる場所です。

市民活動グループと協働で運営し、子育て経験者の市民が見守りスタッフとしてお待ちしています。いつでも気軽に立ち寄りください。(中公民館で開催していた「つどいの広場」は移転し閉鎖します)
 開設日：毎週火曜日 金曜日
 開設時間：午前10時 午後3時

ご利用の案内

元気プラザを利用する場合は、まず受付で利用登録をしましょう。(次回以降の利用申し込みが簡単にできるカードが発行されます。)
 元気プラザは親子で楽しく過ごせる場所として、にこにこ広場、プレイルーム、りんごのほっぺなど前記の開設時間以外でも開館中は利用できます。
 屋根つき公園感覚で遊びに出掛けてください。

市では子どもの成長で最も大切とされる乳幼児期の親子を対象とした施設を整備しました。
 現在、市では少子化対策指針(素案)を作成中です。その中の資料として乳幼児の生活アンケートを実施したところ、0歳から3歳の乳幼児のほとんどは、自宅で育てられていることが分かりました。
 さらに核家族が増える中、子育ての孤立化や地域社会の子育て機能の低下など、子どもや家庭を取り巻く環境は昔とは大きく変わってきています。
 今、お父さんやお母さんが安心して楽しい子育てをするために、親子で気軽に立ち寄ることができ、いろいろな人と出会いながら、育児に対する不安や悩みを相談できる場が必要とされています。
 近く開設する、こども元気プラザについて紹介します。



恵那市こども元気プラザ
 〒509-7205
 恵那市長島町中野414番地1(旧市図書館)
 TEL 0573-25-1155 FAX 0573-25-1159
 開館時間 午前9時～午後6時(相談は5時まで)
 休館日 日・月曜日(祝日は開館) 祝日の翌日、年末年始
 入館料 無料
 (月曜日の休館日は、発達相談窓口とファミリーサポートセンターのみ開催します)
 12月28日までの問い合わせ 市少子化対策推進室(内線228・229)



市民と協働で運営 「りんごのほっぺ」

こども元氣プラザでは市民活動グループと協働で、未就学児の乳幼児を持つ親子を対象に、「乳幼児サロン、りんごのほっぺ」を開設します。

このスペースは、毎日子育てに頑張っているお父さんやお母さんが、子どもと一緒に気軽な気持ちで自由に立ち寄ることができる場所です。

そして、安心して子どもと過ごすことができ、大人同士でゆっくりと会話のできる場所でもあります。

今回、このサロンは火曜日を「子育て支援こぎつねくん」、水曜日・金曜日を「みんなで子育てドロップス」にお願いをし、この2つの市民活動グループと市が協力して運営していきます。

代表のお二人に話を伺いました。

子育て支援こぎつねくん

代表 三田恵さん



みんなで子育てドロップス

代表 安藤直実さん



「子育て支援こぎつねくん」は、こども元氣プラザのオープンと同時に活動を始めるグループです。りんごのほっぺでの当番は毎週火曜日です。

そのほかにも、親子でのミュージックセラピーや多胎児ネットワークづくりなど、市と協力しながら活動を考えていきます。

これらの活動を通して、子育て中のお父さんやお母さんが悩みを相談し、情報交換ができる場所を提供していきたいと考えています。

特に今の若いお母さんたちにとって、育児をしながらの社会参加や自

「みんなで子育てドロップス」は、2年前に設立しました。現在、運営は16人のスタッフで行っており、室内の飾り付けやイラストなど、それぞれが自分の得意な分野で頑張ってもらっています。みんなが知恵を出し合いながら、自分たちも楽しみながら活動しています。

この活動のきっかけは、最近楽しいはずの子育てを、楽しめないお父さんやお母さんが増えてきたところにあります。私の周りにも、「昼間子どもと二人きりの生活にはストレスを感じた」と言うお母さんもいました。そんなお父さんやお母さん

分の能力を発揮できるための手助けとなる場所にしていきたいです。

育児中に社会とのつながりを持つことは、自分の成長と楽しい子育てにつながっていくと思います。

こども元氣プラザが、安心して子育てができるための居場所づくり、人づくりにもつながるようになればと考えています。

将来的には、私たちのような子育て支援のグループが市内の各地域にもでき、それぞれの場所で活動が行われ、市全体で子育て支援ができればいいと思います。

が、ほっとできて、楽しめることができればいいと思います。活動を始めました。

つどいの広場に出掛けて来ることで、大人同士の会話ができて、悩みを共感し合える友達と出会うことができます。この広場が、その人にとって楽しい子育てへの手助けにつながってくればいいと思います。

そして、利用者に近い感覚や目線から、現場のニーズを常に考えていきたいと思っています。

市の方と協力して企画やイベントを考え、利用しやすい環境を作っていけるよう頑張っていきます。

インタビュー

お母さんたちにこども元氣プラザについて聞きました

つどいの広場の開催日が増えるので、今以上に利用しやすくなると思います。

子育ては毎日のことなので、いつでも親子で立ち寄れる場所が出来、とてもうれしいです。



大井町 佐藤さん

広い場所で遊ぶことができるようになるので、楽しみです。授乳室や昼寝のスペースもあるようなので、母親や子どものことをよく考えて作られていると感じました。



長島町 小島さん

子どもと一緒にいっても、お母さん同士がゆっくりと話ができる環境で、遊び道具も増えてくれるとうれしいです。おむつを替えるスペースも欲しいですね。



大井町 古田さん

つどいの広場のスタッフの方々は上手に子どもと遊んでくれるので、とても助かります。元氣プラザでも、こういったスタッフの方が充実しているとうれしいです。



大井町 高山さん

元氣プラザ (TEL 25-1155) 1月の予定

とき	内容
18日(金)	元氣プラザオープン 人形劇(要申込)
19日(土)	親子で館内探検
20日(日)・21日(月)	お休み
22日(火)	親子で館内探検
23日(水)	親子で「こんなときどうする?」とテーマを決めての座談会

とき	内容
24日(木)	親子で館内探検
25日(金)・26日(土)	開放
27日(日)・28日(月)	お休み
29日(火)	季節の飾りをみんなで作ろう
30日(水)	助産師による育児指導
31日(木)	季節の飾りをみんなで作ろう

地域子育て支援センター 1月の予定

やまびこ子育て支援センター ☎ 27-3399

とき	内容
16日(水)	遊戯室開放
23日(水)	にこにこ広場(こっこ)
30日(水)	にこにこ広場(ぴよぴよ)
21日(月)、28日(月)、2月4日(月)	ぷちにご広場 各15組(要申込)

明智子育て支援センター ☎ 54-2030

とき	内容
10日(木)	にこにこサロン 園庭開放
17日(木)	めだかサロン おもちゃ作り、お弁当
24日(木)	ぴよぴよサロン おもちゃ作り
31日(木)	にこにこサロン 観劇、手作りおやつ

岩村子育て支援センター ☎ 43-2209

とき	内容
17日(木)	お正月遊び こまを作ろう
24日(木)	お正月遊び たこを作ろう
31日(木)	節分遊び

吉田子育て支援センター ☎ 54-4545

とき	内容
8日(火)	にこにこサロン お正月遊び
15日(火)	にこにこサロン お正月遊び
22日(火)	にこにこサロン 園庭開放、冬の遊び、お弁当
31日(木)	にこにこサロン 観劇、手作りおやつ

山岡子育て支援センター ☎ 56-2255

とき	内容
23日(水)	
21日(月)、28日(月)	わくわく広場 手作りおもちゃ作り
18日(金)、25日(金)	

上矢作子育て支援センター ☎ 48-3111

とき	内容
16日(水)	絵本作り
23日(水)	こま作り・年長組交流、お弁当
30日(水)	年長組交流・誕生会

『みんなで育もう きらきら恵那の宝』市ホームページでは、市の政策に関する情報の「政策・計画」の中で、「恵那市次世代育成支援行動計画」を公開しています。